

-----12月19日----- 2022年

※ 今週のアウトルック(12/19~12/23)

先週は、通貨ペアごとにややまちまちな状況となりました。
ドル円は134円から137円付近でほぼ横ばい、ユーロ円はやや上昇、
ポンド円はやや下落といった状況です。

今週は、取引量も少ないものと予想され、ほぼ横ばいとなる可能性が高そうですが、
薄商いを狙った仕掛け的な動きには注意が必要のように思います。

先週のドル円は、136円を挟んでほぼ横ばいの動きとなりました。
FOMCがほぼ予想通りとなり、サプライズ的な動きはありませんでした。
その為、どちらへも動きづらい状況が続いています。

今週も薄商いの中、大きく動きづらい状況が続きそうです。
ただ、薄商いを狙った仕掛け的な動きには注意が必要です。

ドル円の予想レンジは135円から139円です。

先週のユーロ円は、木曜日に145円付近のレジスタンスブレイクに成功すると、
146円台後半まで一気に上昇しました。その後週末にかけて下落し、
145円以下まで割り込んで週末を迎えています。

今週は、再び147円付近まで上昇する可能性はありそうですが
148円後半のレジスタンスをブレイクする可能性は少ないと思います。

ユーロ円の予想レンジは140円から149円です。

ポンド円は先週末に165円台まで割り込んでいますが、165円付近のサポートライン
に支えられる可能性は高そうです。

ポンド円の予想レンジは165円から170円です。

各国とも政策金利の発表を終え、来年までは動きづらい状況が続きそうです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。